

平成25年3月21日

**協会認定「ねじ製造技能検定」2級 合格者発表について**

社団法人日本ねじ工業協会（東京都港区、竹中弘忠会長）は、ねじ製造企業の生産に携わる従業員の職業能力向上を促進し、社会的地位の確立及びモチベーション向上を図るため、「ねじ製造技能検定（協会認定）試験」を実施した。

ねじ製造の第一線で働く従業員は、検定試験合格という協会認定の資格を取得することにより一定のねじ製造技能の保持者としての評価が得られることになる。

昨年度に続いて今回2度目となる協会認定試験は、同協会の会員企業及び協会所属組合員の従業員を対象として、平成25年2月22日に東京、名古屋及び大阪の3か所において実施した。

受検者は3か所で合計106名（東京：31名、名古屋：21名、大阪：54名）であり、午前に学科試験、午後に実技試験を行った。

学科試験の内容は、ねじ製造技能検定講習会のテキストより出題された。実技試験は作業試験と要素試験の2つの試験があり、作業試験はボルトの作図試験と寸法測定試験、要素試験は職種別（ボルトフォーマー、ナットフォーマー、ローリング、タッピング）に製品製造時におけるトラブルシューティング対策等について選択問題が出題された。

検定の試験結果は、3月8日 同協会ホームページ(<http://www.fij.or.jp>)に合格者の受検番号を掲載し、合格者には当協会より合格証書を送付した。また学科試験又は実技試験の得点のいずれかだけが合格基準に達した受検者には、書面で一部合格を通知し、次回の検定試験受検時には一部合格した試験について試験を免除する。

本年度のねじ製造技能検定（協会認定）2級の結果は、合格者34名（昨年度第1回目合格者は12名）、一部合格者（学科）：40名、一部合格者（実技）：5名であった。

来年度も検定試験受検者のための講習会「ねじ製造技能検定講習会」を東京、名古屋及び大阪で開催する予定、検定試験も本年度同様平成25年2月に3か所同時の実施を予定している。

なお、ねじ製造技能検定1級試験については、2級試験の実施体制が確立後、実施を検討している。

（本発表資料のお問合せ先）

社団法人日本ねじ工業協会 担当：荻上 和彦 おぎうえ  
連絡先：〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 508  
TEL. 03-3434-5831 FAX. 03-3434-0546  
E-mail [honbu@fij.or.jp](mailto:honbu@fij.or.jp)